

## PXRD(別館 402 室)マニュアル (37-14)

1. Windows を立ち上げる
2. 右下の通知領域に出る本体との通信アイコンが青色なのを確認
3. デスクトップの XG 操作を立ち上げる
4. 左端のアイコンを押す→チラーが動き始め、3 段のランプが Ready になる
5. サンプルを(結晶の場合はすりつぶして)ガラス板もしくは Si 板に乗せ、ガラス板で擦り切る  
→この時、溝いっぱいサンプルが入り、かつ凹凸が出来ないようにする
6. 装置にセットする
7. 左から 3 番目のアイコンをクリックして、X-ray を ON にして、10~20 分待つ。(エージングのため。二回目以降の測定時は不要)
8. デスクトップの標準測定を立ち上げる
9. No.2 の設定を変更する。ファイル名とサンプル名を入力。
10. 測定条件を変更するために、右のアイコンをクリック。 $2\theta = 3\sim 60$ 、 $3\sim 50$ 、 $3\sim 40$  くらい。スキャン幅は 0.02。スキャンスピードは、ガラス板で 2、Si 板の穴が大きい方で 1、小さい方で 0.5。電圧は 50 KV、電流は 32 mA。設定後ボタン閉じる。
11. 左のボタンで測定開始。
12. 右コンソールからの警告は、すべて OK ボタンを押す(初回測定時のみ三回出る)

データは"アスキー変換"のプログラムで行う。汎用アスキー形式に。

### 測定後

標準測定(スペクトル画面)を閉じる→プロファイルを表示できなくなるが…と言われたら OK を押す

標準測定(条件設定)を閉じる→条件を保存しておく

XG 操作ウィンドウで、左端のアイコンを押し、10~30 分冷却を行い、PC を終了させる。  
→デフォルトで 10 分後に自動的に電源が切れるようになっているので、その後に PC を落とす

### memo

スキャンスピードの単位は°/分